

信州大学医学部附属病院に
通院中または過去に通院・入院された患者様またはご家族の方へ
当科における臨床研究にご協力をお願いいたします。

2017年5月25日

「正常消化管および消化管腫瘍における幹細胞の局在と性状の検討」に関する臨床研究を実施しています。

信州大学医学部医倫理委員会の審査による医学部長の承認を得て実施しています。この研究は、「人を対象とする医学系研究に関する倫理指針」の規定により、研究内容の情報を公開することが必要とされています。

倫理審査承認番号	2345
研究課題名	正常消化管および消化管腫瘍における幹細胞の局在と性状の検討
所属(診療科等)	病態解析診断学
研究責任者(職名)	上原剛(准教授)
研究実施期間	倫理委員会承認日～2018年8月31日
研究の意義、目的	消化器癌の幹細胞の特徴を明らかにすることを目的とした研究で、癌の発見や治療に貢献すると考えられます。
対象となる患者さん	2001年4月1日から2013年8月31日の期間に共同研究機関で消化器腫瘍について医療を受けられた方
利用する診療記録／検体	診断名、年齢、性別、身体所見、検査結果、組織など
他機関から試料・情報の提供を受ける方法	パラフィンブロック検体は郵送、患者情報は電子的配信により提供を受けます。
研究方法	過去の診療記録より上記の内容を収集し、幹細胞と各種診療記録との関係性の有無について検討します。
共同研究機関名 (研究責任者氏名)	信州大学(責任者:上原剛)、長野市民病院(責任者:保坂典子)、佐久医療センター(責任者:塩澤哲)、相澤病院(責任者:樋口佳代子)
研究代表者	主任施設の名称:信州大学 研究責任者:上原剛
問い合わせ先	氏名(所属・職名): 上原剛(病態解析診断学・准教授) 電話:0263-37-2805

既存の検体や診療記録、検査結果を研究、調査、集計しますので、新たな診察や検査、検体の採取の必要はありません。

患者様を直接特定できる個人情報を削除した上で提供された試料・情報等を利用します。

研究成果は今後の医学の発展に役立つように学会や学術雑誌などで発表しますが、その際も患者様を特定できる個人情報を利用しません。

この研究にご自分の診療記録等を利用することをご了解いただけない場合、またご不明な点については、上記問い合わせ先までご連絡くださいますようお願いいたします。

研究不参加を申し出られた場合でも、なんら不利益を受けることはありません。ただし、同意取り消しの申し出をいただいたとき、すでに研究成果が論文などで公表されていた場合や、試料や情報が匿名化されて個人が全く特定できない場合などには、結果を廃棄できないこともあり、引き続き使わせていただくことがあります。